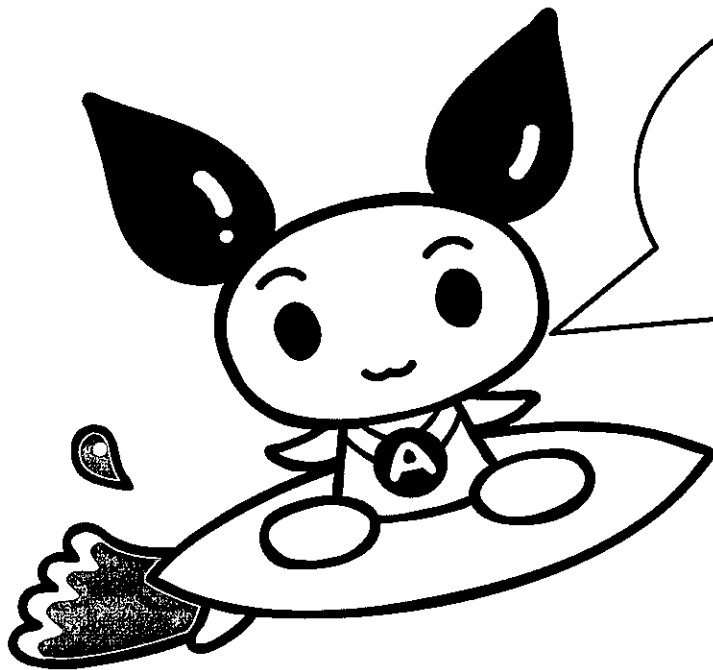


献血にご協力をお願いします！



献血で助かる命が
あります！
ご協力を！

男性は 17 歳から 400ml 献血できるようになりました♪※女性は 18 歳以上

平成 30 年 9 月 6 日 (木)

14:30~17:00 小値賀町役場

平成 30 年 9 月 7 日 (金)

7:30~9:30 宇久小値賀漁協本所

10:00~12:00 小値賀町役場

献血は 30 分程度 (初めての方、お久しぶりの方は 40 分程度) で終わる身近なボランティアです。身体の状態がわかる血液の検査結果通知サービスやお菓子・ジュースなどの記念品をご用意しています。ぜひお気軽にお越しください。

※裏面にお薬についてなどのお知らせがございます。ぜひご覧ください。

献血される方や輸血を受ける患者さんの安全を守る為、

下記に該当する方は献血をご遠慮下さい。

- 体調が悪い方（熱や咳の症状がある方や極端な睡眠不足の方等）
- 16歳未満、70歳以上の方（65歳から69歳までの方は、60歳から64歳までに献血の経験がある方に限り献血できます）
- エイズ検査が目的の方
- 国外から帰国(入国)後4週間以内の方
- 3日以内に抜歯や歯石除去など出血を伴う歯科治療を受けた方
- 輸血や臓器の移植を受けた方
- 現在妊娠授乳中や半年以内に出産・流産をされた方
- その他…献血前の問診によって専門の医師がお断りする場合があります。

お薬の制限が緩和されました！

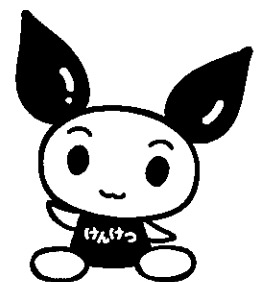
○当日服用していても献血可

- ・降圧剤（複数剤でも可ですが、検診医が総合的に判断します）
- ・抗アレルギー薬 ※セレスタミンを除く
- ・健胃薬、市販の健胃消化剤、整腸剤
- ・高尿酸血症治療薬（痛風発作治療薬は前日服用なら可）
- ・高脂血症（高コレステロール）治療薬 ※エパデールを除く
- ・経口避妊薬 低・中用量のもの
- ・一般のビタミン製剤（市販も含む）
- ・ぬり薬（ステロイド軟膏、かゆみ止め、抗真菌(水虫)剤）、しっぴ薬

★ぜんそく・花粉症・去痰剤等の薬は当日症状が出ていないこと

※各種ジェネリックや同成分が含まれるお薬も含まれます。

※薬名不明の場合お断りすることがありますので、「お薬手帳」など薬名のわかるものをお持ちください。



採血基準	
献血種類	全血400mL献血
年齢	男性：17～69歳※ 女性：18～69歳※
体重	男女とも50kg以上
最高血圧	90mmHg以上
血色素量	男性：13.0g/dL以上 女性：12.5g/dL以上
年間献血回数	男性：3回以内 女性：2回以内

※65歳から69歳の方は、60歳から64歳までに献血の経験がある方に限ります。

※医師の総合的な判断により、当日の献血をお断りする場合があります。あらかじめご了承ください。

★お問い合わせ

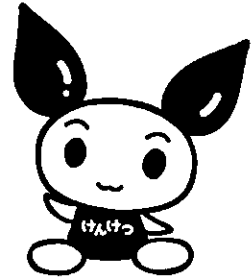
長崎県赤十字血液センター佐世保出張所
佐世保市大塔町8-66
電話0956-26-1866

お薬の制限が緩和されました♪

1. 当日服用していても献血可

- ・降圧剤（複数剤でも可ですが、検診医が総合的に判断します）
- ・ぜんそく治療用ステロイド吸入薬、副腎皮質ステロイド薬（外用、点眼、点鼻）
- ・抗アレルギー薬（アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、アレルギー性結膜炎）セレスタミンを除く
- ・市販の花粉症・アレルギー性鼻炎の薬
- ・健胃薬、市販の健胃消化剤
- ・整腸剤
- ・高尿酸血症治療薬 <痛風発作治療薬は項目3>
- ・高脂血症（高コレステロール）治療薬 エパデールを除く
- ・経口避妊薬 低・中用量のもの（事後に服用する緊急ピルは除く）
- ・一般のビタミン製剤（市販も含む）
- ・ぬり薬（ステロイド軟膏、かゆみ止め、抗真菌（水虫）剤）
- ・しっぶ薬
- ・去痰剤
- ・常用している漢方

★ぜんそく・花粉症・去痰剤等の薬は当日症状が出てないことが条件です



2. 前日までの服用なら献血可

- ・解熱鎮痛剤（市販の痛み止め）、頭痛薬 <血小板採血を目的とする場合は項目3>
- ・風邪薬（市販の風邪薬） <血小板採血を目的とする場合は項目3>
- ・酔い止め薬

3. 服用中止3日後、献血可（※当日症状がないこと）

- ・抗生物質
- ・ぜんそく治療用気管支拡張剤（吸入用）
- ・ピロリ菌治療薬
- ・抗生物質軟膏
- ・痛風発作治療薬

※医師の診断により献血をお断りする場合がありますのでご了承下さい。

※薬名不明の場合お断りすることがありますので、「お薬手帳」など薬名のわかるものをお持ちください。

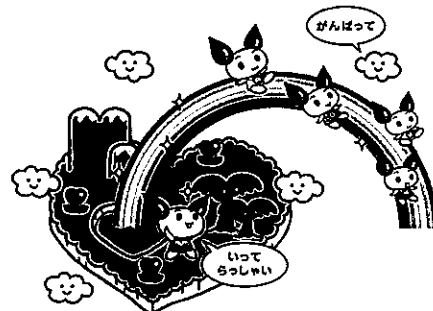
☆この一年間に予防接種を受けた人
（下記期間内は献血できません）

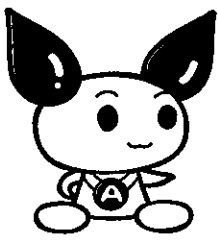
- 1) 24時間以内
 - ・インフルエンザ ・日本脳炎 ・コレラ ・百日咳
 - ・破傷風トキソイド ・A型肝炎 ・子宮頸がん
 - ・肺炎球菌
- 2) 2週間以内
 - ・B型肝炎
- 3) 4週間以内
 - ・黄熱 ・麻疹（はしか） ・ポリオ
 - ・風疹 ・水痘 ・おたふく風邪 ・BCG
- 4) 3ヶ月以内
 - ・破傷風 ・蛇毒 ・ジフテリア血清 ・マラリア予防薬
- 5) 6ヶ月以内
 - ・抗HBs ヒト免疫グロブリン
- 6) 1年以内
 - ・狂犬病（噛まれた後）単なる予防注射は24時間

※マラリア予防薬は渡航歴を考慮して判断されます。

☆花粉症と献血可否について

花粉症の症状が軽い場合は花粉症の薬（市販薬）を服用されていても多くは献血に支障はございません。
【セレスタミンを除く】処方を受けた方は、その種類（薬剤名）により判断させていただきますので職員にお尋ねください。





お願い!



輸血を受けた患者さんに深刻な状況をもたらす場合がありますので「責任ある献血」をお願いします。

<以下に該当する方は献血をご遠慮ください>

- ① 3日以内に出血を伴う歯科治療（抜歯、歯石除去等）を受けた方
- ② 4週間以内に海外から帰国（入国）した方
- ③ 1ヵ月以内にピアスの穴をあけた方
- ④ エイズ検査が目的の方
- ⑤ 6ヵ月以内に下記に該当する方
 - (a) 不特定の異性または新たな異性と性的接触があった
 - (b) 男性どうしの性的接触があった
 - (c) 麻薬、覚せい剤を使用した
 - (d) 上記(a)～(c)に該当する人と性的接触をもった
- ⑥ 今までに下記に該当する方
 - (a) 輸血（自己血を除く）や臓器の移植を受けた
 - (b) ヒト由来プラセンタ注射薬を使用した
 - (c) 梅毒、C型肝炎、マラリア、シャーガス病にかかった
- ⑦ 下記のいずれかに該当し、中南米諸国（メキシコを含むがカリブ海諸国は除く）を離れてから6ヵ月以上経過していない方（6ヵ月以上経過している方は職員へお申し出ください。）
 - (a) 中南米諸国で生まれた、または育った
 - (b) 母親または母方の祖母が中南米諸国で生まれた、または育った
 - (c) 中南米諸国に連続して4週間以上滞在、または居住したことがある

<以下に該当する方は職員・検診医にお申し出ください>

- ① 3日以内に薬を服用、使用した方
- ② 1年以内に予防接種を受けた方
- ③ 海外滞在歴について
 - (a) 3年以内に外国（ヨーロッパ、米国、カナダを除く）に滞在した方
 - (b) 昭和55年以降、ヨーロッパ、サウジアラビアに通算1ヵ月以上滞在した方



上記に該当されない方でも、検診医の判断で献血をお断りすることがあります。

